

MEE

19型タッチパネルモニター

形名

TSD-ST195-FP-1SH

取扱説明書

超音波表面弾性波方式

もくじ	ページ
1. ご使用の前に……………	2
2. 安全のために必ず守ること……………	3
3. 各部の名称……………	6
◆ 本体背面……………	6
◆ 付属品の確認……………	6
4. 接続……………	7
◆ 電源の接続……………	7
◆ ケーブルの接続……………	7
5. 画面調節……………	8
◆ 画面の調節……………	8
◆ OSD機能……………	9
6. 機能……………	11
◆ 自動画面表示……………	11
◆ パワーマネージメント機能……………	12
◆ タッチドライバのインストール……………	12
7. 困ったとき……………	13
◆ 故障かな?と思ったら……………	13
◆ お手入れ……………	15
◆ アフターサービス……………	15
8. 付録……………	16
◆ 仕様……………	16
◆ さくいん……………	17

ご使用の前に
安全のために…

各部の
名称

接続
画面
調節

機
能

困
った
とき

付
録

■この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ず守ること」は、タッチパネルモニターをご使用の前に必ず読んで正しくお使いください。

インターネットホームページ：

<http://www.mee.co.jp/sales/visual/touch-monitor/>

製品情報などを提供しています。



1 ご使用の前に

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
本機は当社推奨ケーブルを使用した状態でVCCI基準に適合しています。







- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。



WindowsNT、Windows Vista、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Macintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
その他の社名および製品名は、各社の商標および登録商標です。


この取扱説明書に使用している表示と意味は次のようになっています。
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの	 注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋家財などの損害に結びつくもの
---------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------

図記号の意味は次のとおりです。

	絶対におこなわないでください。		必ず指示に従いおこなってください。
	絶対に分解・修理はしないでください。		必ずアースリード線を接地(アース)してください。
	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。		高圧注意(本体後面に表示)

-  **お願い** : 取扱い上特に守っていただきたい内容
-  **おしらせ** : 取扱い上参考にしていただきたい内容

-  : 参考にしていただきたいページ
- 【ミニ解説】** : 専門用語の簡単な説明

2 安全のために必ず守ること

●ご使用前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。




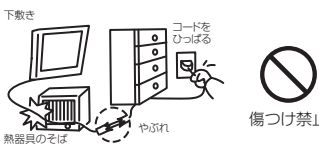


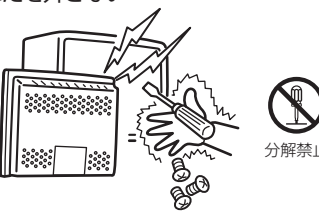
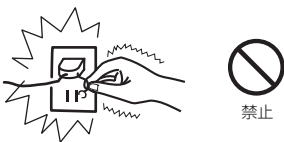




警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。



ご使用前に
安全のために…

<p>故障（画面が映らないなど）や煙、変な音・においがするときは使わない</p>  <p>火災・感電の原因になります。</p>	<p>傾斜面や不安定な場所に置かない</p>  <p>落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。</p>	<p>異物をいれない 特にお子さまにご注意</p>  <p>火災・感電の原因になります。</p>
<p>電源コードを傷つけない</p>  <p>重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったり、折り曲げたまま力を加えたりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因になります。</p>	<p>修理・改造をしない</p>  <p>けが・火災・感電の原因になります。</p>	<p>ポリ袋で遊ばない 特にお子さまにご注意</p>  <p>本体包装のポリ袋を頭からかぶると窒息の原因になります。</p>
<p>裏ぶたを外さない</p>  <p>内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。</p>	<p>アースリード線を挿入・接触しない</p>  <p>電源プラグのアースリード線を電源コンセントに挿入・接触させると火災・感電の原因になります。</p>	<p>正しい電源電圧で使用する</p>  <p>指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因になります。</p>
<p>風呂場や水のかかるところに置かない</p>  <p>水などがタッチパネルモニターの内に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因になります。</p> <p>水ぬれ禁止</p>	<p>雷が鳴り出したら、電源プラグには触れない</p>  <p>雷が鳴り出したら電源プラグには触れないでください。感電の原因になります。</p> <p>接触禁止</p>	
<p>液晶を口にしない</p> <p>液晶パネルが破損し、液晶が漏れ出た場合は、液晶を吸い込んだり、飲んだりしないようにしてください。中毒を起こす恐れがあります。万一口に入ってしまったり、目に入ってしまった場合は、水でゆすいでいただき、医師の診断を受けてください。手や衣類に付いてしまった場合は、アルコールなどで拭き取り、水洗いしてください。</p>  <p>警告</p>		

⚠ 注意

設置のときは次のことをお守りください。

風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

<p>狭い所に置かない</p> 	<p>おお向けや横倒し、さかさまにしない</p> 	<p>直射日光や熱器具のそばに置かない</p> 
<p>布などで通風孔をふさがない</p> 	<p>屋外での使用禁止</p>  <p>本製品は屋内での使用を想定しています。 屋外では使用しないでください。 故障の原因となることがあります。</p>	<p>湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の 当たる所に置かない</p> 
<p>車載用禁止</p> <p>車載用など移動用途には使用 できません。故障の原因になる ことがあります。</p> 	<p>タッチパネルに衝撃を加えない</p> <p>タッチパネル面を固いもので たたいたりして衝撃を加えない てください。破損してけがや故障の原因に なります。</p>  <p>接続線をつけたまま移動しない</p> <p>火災・感電の原因になります。 電源プラグや機器間の接続線を はずしたことを確認のうえ、移動 してください。</p> 	
<p>電源プラグを持って抜く</p> <p>コードを引っ張ると傷がつき、 火災・感電の原因になります。</p> 	<p>ぬれた手で電源プラグを 抜き差ししない</p> <p>感電の原因になります。</p> 	
<p>電源プラグのアースリード線を接地（アース接続）する</p> <p>故障のときに感電の原因になります。 アース接続は必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前におこ なってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源 プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。</p> 	<p>お手入れの際は電源プラグを抜く</p> <p>感電の原因になります。 During servicing, disconnect the plug from the socket-outlet.</p> 	
<p>電源プラグを奥までさしこむ</p> <p>電源プラグは奥までしっかりと 差し込んでください。 しっかりと差し込まれていない と火災・感電の原因となること があります。</p> 	<p>タッチパネルモニターを廃棄する場合</p> <p>本機を廃棄する際は法律に従ってください。 詳細は、所在の地方自治体に問い合わせてください。</p>	

⚠ 注意

長期間の旅行、外出のときは電源プラグを抜く



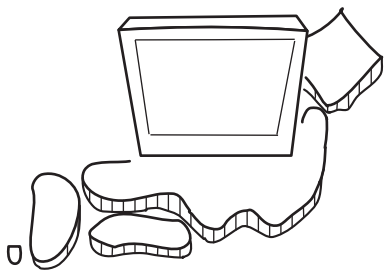
電源プラグのほこりなどは定期的にとる

火災の原因になります。
1年に一度は電源プラグの定期的な清掃と接続を
点検してください。



タッチパネルモニターの手順な使い方

日本国内専用です



このタッチパネルモニターは日本国内用として製造・販売しています。
日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
またこの製品に関する技術相談、アフターサービス等も日本国外
ではおこなっていません。

This Touch monitor is designed for use in Japan and can
not be used in any other countries.

上手な見方

画面の位置は、目の高さよりやや低く、目から約 40~70cm
はなれたぐらいが見やすくして目の疲れが少なくなります。
明るすぎる部屋は目が疲れます。適度な明るさの中でご使用くだ
さい。
また、連続して長い時間、画面を見ていると目が疲れます。

タッチパネルモニターのお手入れ



タッチパネルモニターの表面にほこりや汚れがついているときは、柔ら
かい布でやさしく拭いてください。表面は傷つきやすいので硬いもの
でこすったり、叩いたりしないでください。また、液晶パネルは壊れや
すいので強く押ししたり、強い力を加えたりしないでください。
パネルの表面が変色したり、変質するなどの原因となりますので、
OA クリーナは使用しないでください。

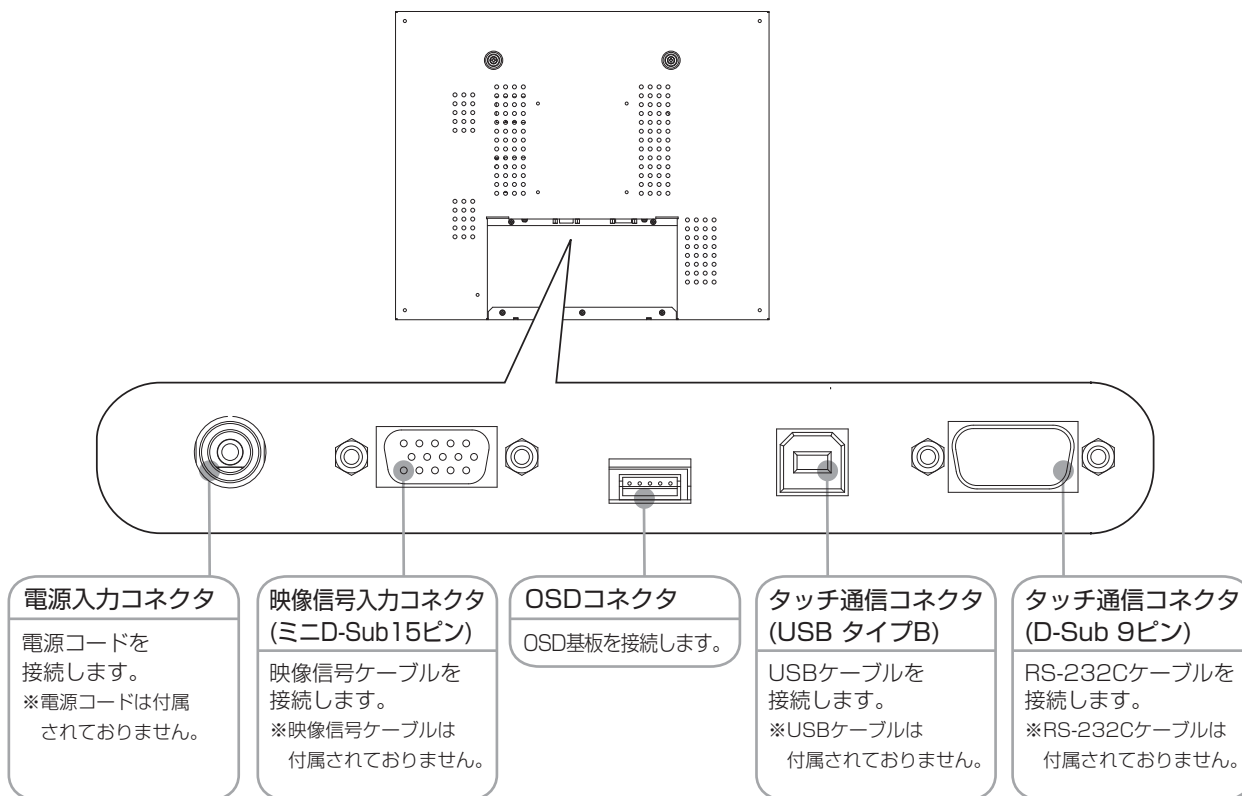
お知らせ

残像について

残像とは、長時間同じ画面を表示していると、表示画面を変えたときに前の画面表示が残る現象です。
残像は、画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると残像が消えなくなりますので、同じ
画面を長時間表示するような使い方は避けてください。
「スクリーンセーバー」などを使用して画面表示を変えることをおすすめします。
本機液晶パネルにおきましては、黒い画面が多いスクリーンセーバーで残像が発生する可能性が高いのでご注意ください。

3 各部の名称

※ 本体背面



電源入力コネクタ

電源コードを接続します。
※電源コードは付属されておりません。

映像信号入力コネクタ (ミニD-Sub15ピン)

映像信号ケーブルを接続します。
※映像信号ケーブルは付属されておりません。

OSDコネクタ

OSD基板を接続します。

タッチ通信コネクタ (USB タイプB)

USBケーブルを接続します。
※USBケーブルは付属されておりません。

タッチ通信コネクタ (D-Sub 9ピン)

RS-232Cケーブルを接続します。
※RS-232Cケーブルは付属されておりません。

おしらせ

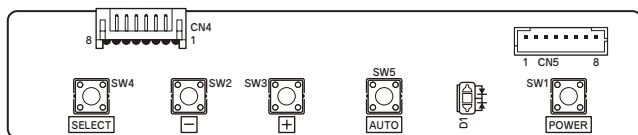
●映像信号ケーブル、RS-232Cケーブル、電源コードは付属されておりませんので、ご必要の際は当社推奨のケーブルをご購入ください。

映像信号ケーブル(ミニD-Sub 15ピン)	: サンワサプライ社	KC-V2	2m
タッチ通信ケーブル(USB)	: サンワサプライ社	KU20-2H	2m
タッチ通信ケーブル(D-Sub 9ピン)	: サンワサプライ社	KRS-433XF2K	2m

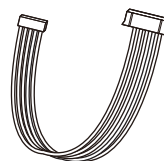
※ 付属品の確認

お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は次のとおりです。
万一不足しているものや損傷しているものがありましたら、販売店までご連絡ください。

① OSD基板



② OSDケーブル

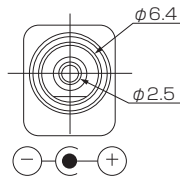


4 接続

* 電源の接続

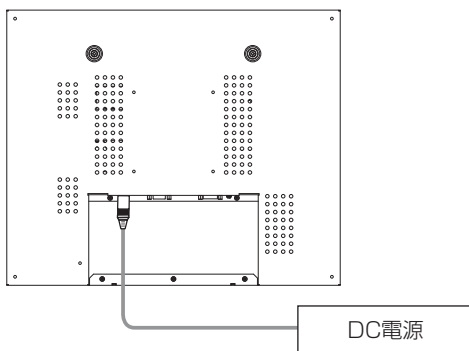
電源は以下のコネクタに対応した電源プラグを用いた電源コードを使用し、背面の電源入力コネクタに接続後、DC(12V)供給電源に接続してください。

使用コネクタ：LGP7031-1100F SMK株式会社



お願い

コンピュータに接続する前に、本機、コンピュータおよび周辺接続機器の電源を切ってください。



警告

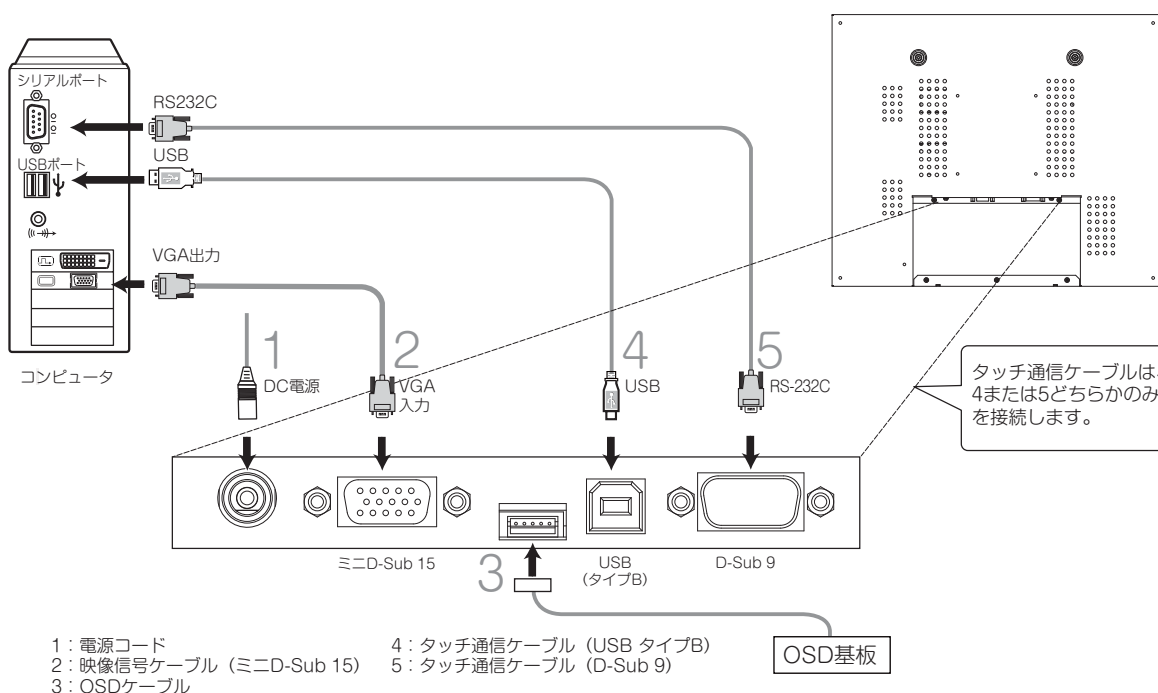
●表示された電源電圧以外で使用しないでください。火災・感電の原因になります。

* ケーブルの接続

ケーブルは、接続後必ずそれぞれの固定ネジで確実に固定してください。

お願い

ケーブルを接続する前に、本機、コンピュータおよび周辺機器の電源を切ってください。



5 画面調節

＊ 画面の調節

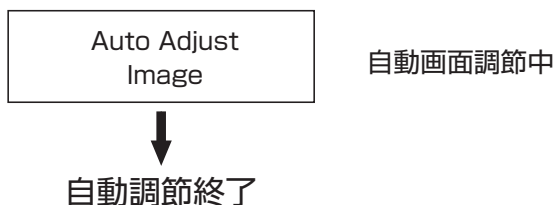
画面の調節方法として「自動画面調節」と「マニュアル画面調節」の2種類があります。本機をコンピュータと接続したときは、最初に「自動画面調節」をおこなってください。その後、調節をおこなう必要がある場合は、「マニュアル画面調節」をおこなってください。

お知らせ

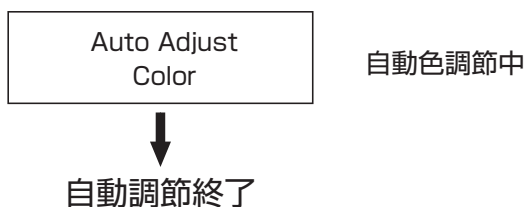
- 本機は水平周波数：30.0 ～ 80.0kHz、垂直周波数：50 ～ 75Hz 対応となっておりますが、この範囲内であっても入力信号によっては表示できない場合があります。その場合は、コンピュータのリフレッシュレートまたは解像度を変更してください。

1. 自動調節

- (1)本機、およびコンピュータの電源を入れてください。
- (2)OSDメニュー内の「Auto Image」を選択することにより、自動画面調節を開始します。入力された信号を検出し、「Display Width」、「Phase」、「H-Position」、「V-Position」の自動調節を開始します。自動調節中は「Auto Adjust Image」の文字が表示されます。



- (3)OSDメニュー内の「Auto Color」を選択することにより、自動色調節を開始します。自動調節中は「Auto Adjust Color」の文字が表示されます。



お知らせ

- DOSプロンプトのように文字表示のみの場合は、自動画面調節がうまく機能しない場合があります。
- コンピュータやビデオカードによっては、自動画面調節がうまく機能しない場合があります。この場合、マニュアル画面調節でお好みの画面に調節してください。
- 画面の表示位置やサイズがずれた状態で Auto Color を動作させると色合いがずれる場合がありますので、Auto Image 動作後に Auto Color を動作させることを推奨します。

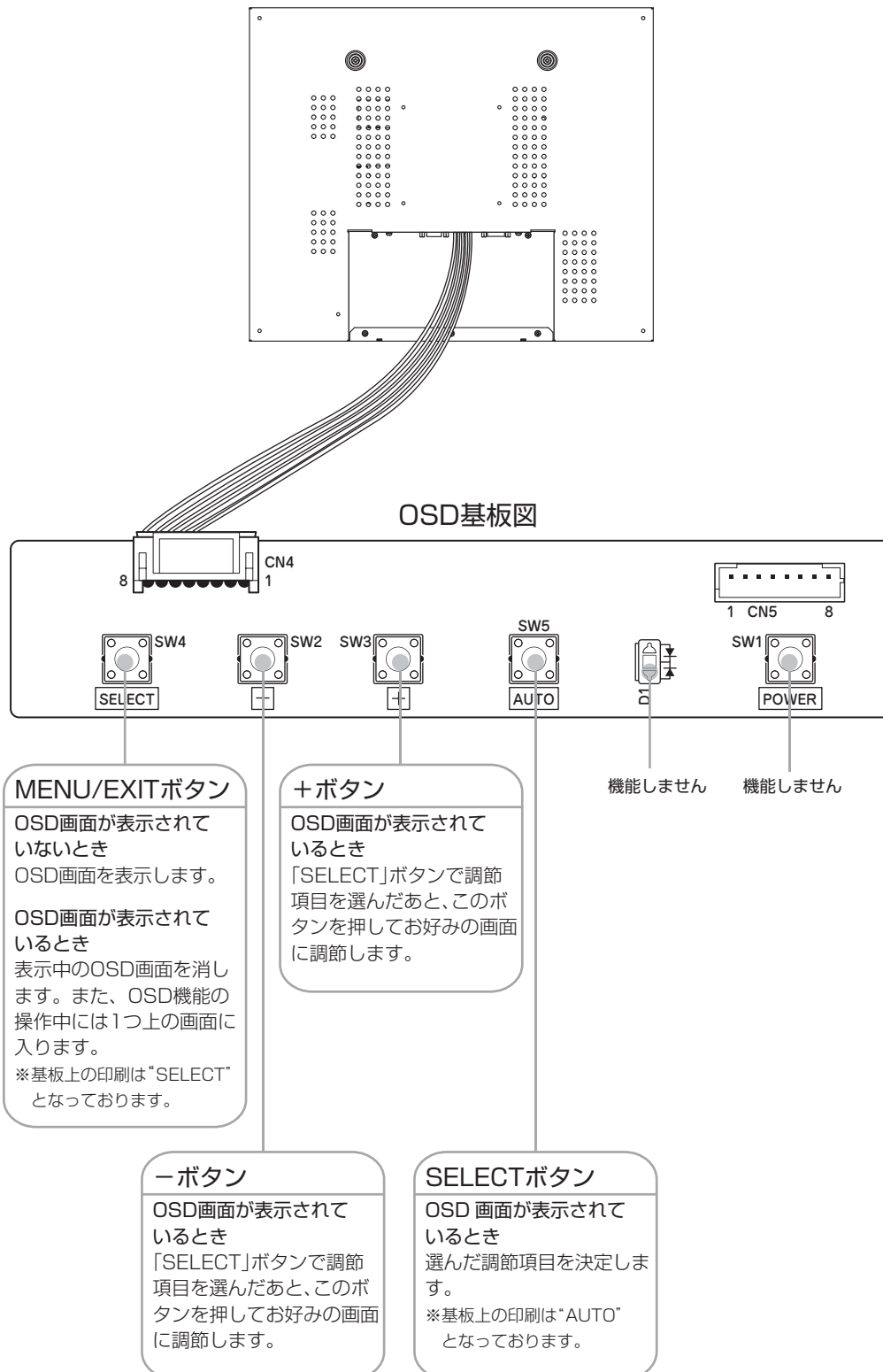
2. マニュアル調節

- (1)本機およびコンピュータの電源を入れてください。
- (2)次項の「OSD 機能」を参照のうえ、調節項目を選択します。
- (3)調節ボタンを押してお好みの画面に調節します。

＊ OSD 機能

画面調節は、付属の OSD 基板と OSD ケーブルを使用することにより、画面に表示される OSD(オンスクリーンディスプレイ) にて行います。

付属の OSD 基板と OSD ケーブルを使用する場合の画面調節機能は以下のとおりとなります。





グループメニュー	アイコン	調整項目	機能（調節内容）
Bright Contrast 		Brightness	画面の明るさを調節します。
		Contrast	コントラストを調節します。
		Reset Bright & Cont	Brightness と Contrast を出荷状態の設定に戻します。
		Exit	このグループの調節を終了します。
Color Control 		Auto Color	映像信号に適した色合いで表示します。
		Color Temperature	USER、6500K、9300K を選択します。 USER のみ色温度の調節ができます。
		Exit	このグループの調節を終了します。
Image Control 		Auto Image	左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、左右の画面サイズ、位相を自動調節します。
		Display Width	左右の画面サイズを調節します。
		Phase	画面のにじみ・ノイズ（クロック位相）を調節します。
		H-Position	左右方向の表示位置を調節します。
		V-Position	上下方向の表示位置を調節します。
		Exit	このグループの調節を終了します。
Tool 		Sharpness	表示のシャープさを調節します。
		Audio	使用できません。
		Change Input	使用できません。
		Expansion Mode	画面拡大の設定を行います。(Full、Aspect、Real)
		Reset	出荷状態の設定に戻します。
		Exit	このグループの調節を終了します。
OSD Control 		OSD Timer	OSD 表示が自動終了するまでの期間を設定します。
		OSD H-Position	OSD の水平表示位置の調整が可能です。
		OSD V-Position	OSD の垂直表示位置の調整が可能です。
		OSD Direction	OSD の表示方向の設定が可能です。
		OSD Lock	使用できません。
		Exit	このグループの調節を終了します。
Information 		Resolution	画面の解像度が表示されます。
		Frequency	水平・垂直同期信号の周波数が表示されます。
		Version	内蔵ソフトウェアのバージョンが表示されます。
Exit 			OSD 調節を終了します。

お知らせ 調節後、OSD の初期画面に戻る際には EXIT ボタンを押すか、EXIT アイコンを選択してください。

6 機能


※ 自動画面表示

本機は下表に示す種類のタイミングの自動判別をおこない画面情報を設定しますので、コンピュータに接続すると、自動的に適切な画面を表示します。ただし、コンピュータによっては画面にちらつきやにじみが生じることがあります。また、入力信号によっては、うまく表示できないこともあります。その場合は画面調節（ P9）をおこなってください。

工場プリセットタイミングで表示したあとでも、調節ボタンでお好みの画面に調節（ P9）できます。この場合、調節後の画面情報が記憶されます。

<工場プリセットタイミング>

	解像度	周波数		その他
		水平	垂直	
1	640 x 480	31.5kHz	60.0Hz	
2	640 x 480	37.9kHz	73.0Hz	
3	640 x 480	37.5kHz	75.0Hz	
4	720 x 400	31.5kHz	70.0Hz	
5	800 x 600	37.9kHz	60.0Hz	
6	800 x 600	48.1kHz	72.0Hz	
7	800 x 600	46.9kHz	75.0Hz	
8	1024 x 768	48.4kHz	60.0Hz	
9	1024 x 768	56.5kHz	70.0Hz	
10	1024 x 768	60.0kHz	75.0Hz	
11	1280 x 960	60.0kHz	60.0Hz	
12	1280 x 1024	64.0kHz	60.0Hz	
13	1280 x 1024	80.0kHz	75.0Hz	推奨信号タイミング

- 入力信号の識別は、水平周波数・垂直周波数・同期信号極性・同期信号タイプによりおこなっています。
- 本機は 10 種類のタイミングを記憶できる機能があります（ユーザーメモリ機能）。記憶させたい信号を入力し、OSD 機能でお好みの画面に調節（ P9）するとタイミングおよび画面情報が自動的に記憶されます。
- 「リセット」を実行するとすべてのユーザーメモリに記憶された値が消去されます。
- 本機は水平周波数：30.0～80.0kHz、垂直周波数：50～75Hz 対応となっておりますが、この範囲内であっても入力信号によっては正しく表示できない場合があります。この場合は、コンピュータの周波数、または解像度を変更してください。
- インターレース信号には対応していません。

おしらせ

- 解像度 1280 × 1024 以外の信号を入力した場合は、文字がにじんだり図形が歪んだりすることがあります。

※ パワーマネージメント機能

コンピュータを使用しないときに本機の消費電力を減少させる機能です。

おしらせ

- この機能はVESA DPMS対応パワーマネージメント機能を搭載しているコンピュータと接続して使用する場合にのみ機能します。

パワーマネージメント機能が作動している場合の消費電力は以下のとおりです。

【DC12V入力、出荷設定時】

モード	消費電力
通常動作時	25W(標準)
パワーセーブモード時	3W以下

【ミニ解説】 DPMS : Display Power Management Signaling の略です。

おしらせ

- 水平または垂直同期信号がOFFになっているにもかかわらず、ビデオ信号(R, G, B)が出力されているようなコンピュータについては、パワーマネージメント機能が正常に作動しない場合があります。
- タッチ操作またはキーボードの適当なキーを押すかマウスを動かすと、画面が復帰します。
画面が復帰しない場合またはパワーマネージメント機能のないコンピュータと接続して使用の場合、信号ケーブルがはずれているかコンピュータの電源が「切」になっていることが考えられますので、ご確認ください。

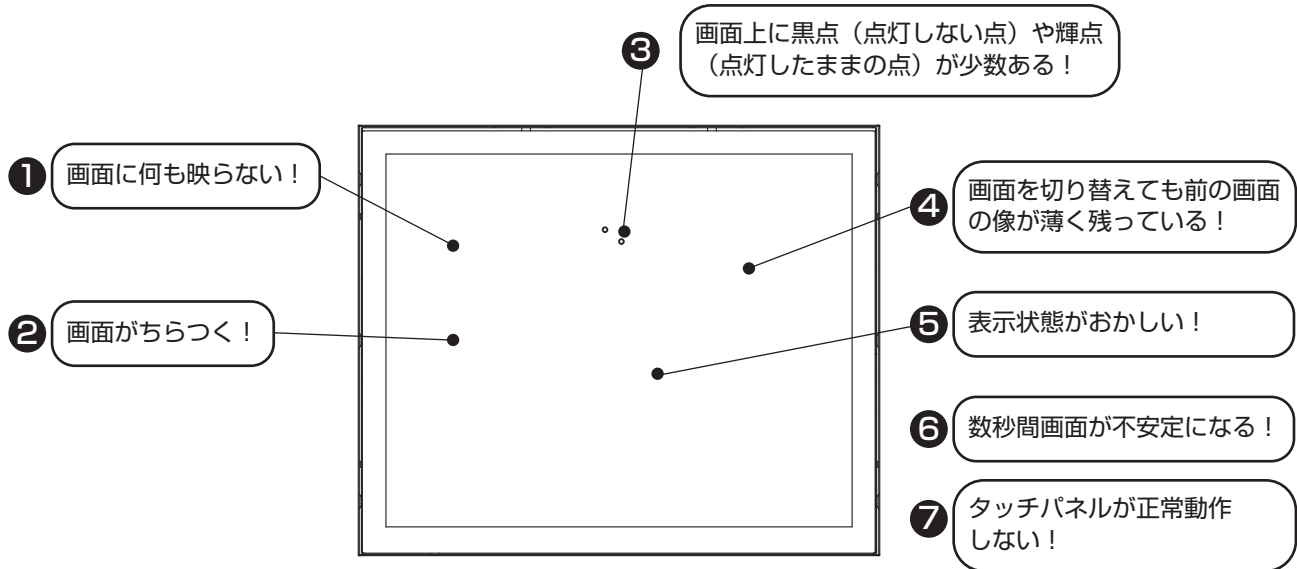
※ タッチドライバのインストール

本機のタッチドライバは、Windows®2000/Windows®XP/Windows Vista®/Windows®7/Windows®8.1に対応しています。

タッチドライバにつきましては、弊社営業窓口へお問い合わせください。

7 困ったとき

＊ 故障かな？と思ったら・・・



このようなときは・・・

チェックしてください。

① 画面に何も映らない！

- (1) 電源コードを正しく接続してください。
- (2) 正常に電気が供給されているか、別の機器で確認してください。
- (3) OSD 画面で「Contrast」および「Brightness」を調節してください。
(OSD 画面が表示されれば本機は正常です) (P10)
- (4) コンピュータとの接続を確認してください。
- (5) パワーマネジメント機能が作動していると画面が表示されません。
タッチ操作またはキーボードの適当なキーを押すかマウスを動かしてください。(P12)
- (6) 映像信号ケーブルを正しく接続してください。
- (7) コンピュータの電源が「切」になっていないか確認してください。

② 画面がちらつく！

- (1) 分配器を使用している場合は、コンピュータに直接入力してください。
- (2) OSD メニュー「Image Control」の「Phase」を選択し調節してください。
- (3) 上下にちらつく場合は、コンピュータのリフレッシュレートを 60Hz に設定してください。

③ 画面上に黒点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）が少数ある！

- (1) 液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。

④ 画面を切り替えても前の画面の像が薄く残っている！

- (1) 長時間同じ静止画面を表示すると、このような現象が起こることがあります。電源を切るか変化する画面を表示していれば像は 1 日程度で自然に消えます。

このようなときは……

チェックしてください。

- | | |
|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑤ 表示状態がおかしい！ | <p>(1) 液晶パネルはLEDバックライトを使用しているため、使用時間の経過に伴い表示状態が少しずつ変化します。
また、周囲温度によっては画面の表示状態が影響を受けることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。</p> <p>(2) 視野角（画面を見る角度）によっては、色合いの変化が大きくなります。タッチパネルモニターの設定角度を調節してください。</p> <p>(3) 表示色がおかしい場合は、OSDメニュー「Color Control」の「Color Temperature」の「USER」を選択し、好みの色の割合を調節するか、「Tool」の「Reset」で工場出荷設定に戻してください。</p> |
| ⑥ 数秒間画面が不安定になる！ | <p>(1) ご使用のコンピュータによっては、入力信号を切り替えると画面が数秒間不安定になることがありますが、故障ではありません。</p> |
| ⑦ タッチパネルが正常動作しない！ | <p>(1) タッチドライバのユーザズガイドに従ってタッチドライバが正しくインストールされていることを確認してください。</p> <p>(2) タッチ通信ケーブルを確実に接続してください。</p> <p>(3) キャリブレーションをおこなってください。（詳しくはタッチドライバ用ユーザズガイドをご覧ください。）</p> <p>(4) パソコン（システム）の立ち上げ時には、周辺機器の認識をおこなっており、タッチ操作をおこなうと正常な認識ができませんので、システムが完全に立ち上がったあとに操作をおこなってください。</p> <p>(5) タッチパネルモニターに電源を入力してから約5秒間はタッチコントローラがイニシャライズ中のため正常に感知しないことがあります。5秒間以上経ってから操作してください。</p> <p>(6) 水滴、ゴミ、汚れ等をきれいに拭き取ってから、電源を入れなおしてください。</p> |

※ お手入れ

定期的にお手入れを

タッチパネルモニターをより良い状態でご使用いただくため、定期的にタッチパネルのお手入れをおこなってください。お手入れの際は電源ボタンを押して電源を「切」にし、電源プラグを抜いてから、柔らかい布で軽くふき取ってください。電源を入れたままお手入れをおこなうと、タッチパネルが反応し、故障の原因となります。汚れがひどいときには水に浸した布をよくしぼってふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。



1年に1度は内部の掃除を

販売店におまかせください。定期的な掃除は火災、故障を防ぎます。特に梅雨期の前におこなうのが効果的です。内部掃除費用については販売店にご相談ください。



※ アフターサービス

- アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店へご相談ください。

アフターサービスを依頼される場合は次の内容をご連絡ください。

- お名前
- ご住所（付近の目標など）
- 電話番号
- 品名：タッチパネルモニター
- 形名：TSD-ST195-FP-1SH
- 製造番号（本機背面のラベルに記載）
- 故障の症状、状況など（できるだけ詳しく）
- 購入年月日または使用年数

8 付録

※ 仕様

TFT カラー 液晶パネル	サイズ (表示サイズ)	19 型 (48.2cm)
	表示画素数	1280 ドット× 1024 ライン
	画素ピッチ	0.294mm
	カラーフィルタ配列	RGB 縦ストライプ
	視野角 (標準)	左右± 85° / 上下± 85° (CR ≥ 10)
タッチパネル および コントローラ	方式	超音波表面弾性波方式
	表面処理	ノングレア処理
	分解能	0.65mm
	出力	RS232C / USB
プライバシー フィルタ	可視角	60° ± 4°
	表面処理	ノングレアコーティング
入力信号	ビデオ信号	アナログ 0.7Vp-p、デジタル RGB
	同期信号	セパレート同期信号 (TTL コンパチブル、コンポジットシンク)
走査周波数	水平	30.0kHz ~ 80.0kHz
	垂直	50Hz ~ 75Hz
表示色		約 1670 万色以上
コントラスト比		900 : 1
表示サイズ (標準)		376.32(H) mm × 301.06(V) mm
輝度		185cd/m ² 以上、290cd/m ² 標準
入出力信号 コネクタ	映像信号	ミニ D-Sub15 ピン (メス) / DVI-D (メス)
	タッチ通信信号	D-Sub9 ピン (オス) / USB type-B
使用環境条件	周囲温度	0°C ~ 45°C
	湿度	0°C ~ 40°C : 10% ~ 80%(結露なきこと) 40°C ~ 45°C : 10% ~ 75%(結露なきこと)
供給電源		DC12V ± 10%
消費電力 (標準)		25W(出荷設定時)
適合規格		VCCI クラス A
外形寸法		幅 421mm × 高さ 347.5mm × 奥行き 47.6mm
質量		約 5kg

【ミニ解説】 視野角：白と黒のコントラスト比が 10 以上に表示できる角度を示します。

＊ さくいん

A～Z

Audio	10
Auto Color	10
Auto Image	10
Bright Contrast	10
Brightness	10
Change Input	10
Color Control	10
Color Temperature	10
Contrast	10
Display Width	10
DPMS	12
Exit	10
Expantion Mode	10
Frequency	10
H-Position	10
Image Control	10
Information	10
MENU/EXITボタン	9
OSD基板	6,7,9
OSD機能	9
OSDケーブル	6,7,9
OSDコネクタ	6
OSD Control	10
OSD Direction	10
OSD H-Position	10
OSD Lock	10
OSD Timer	10
OSD V-Position	10
Phase	10
Reset	10
Reset Bright&Cont	10
Resolution	10
SELECTボタン	9
Sharpness	10
TFTカラー液晶パネル	18
Tool	10
Version	10
VESA	12
V-Position	10

あ

アフターサービス	15
安全のために必ず守ること	3
位相	10
映像信号	16
映像信号ケーブル	6,7
映像信号入力コネクタ	6
お手入れ	15

か

外形寸法	16
各部の名称	6
画素ピッチ	16
画面がちらつく！	13
画面上に黒点(点灯しない点)や輝点 (点灯したままの点)が少数ある！	13
画面の調節	8
画面に何も映らない！	13
画面を切り替えても前の画面の 像が薄く残っている！	13
カラーフィルタ配列	16
輝度	16
機能	11
供給電源	16
ケーブルの接続	7
工場プリセットタイミング	11
故障かな？と思ったら	13
ご使用前に	2
困ったとき	13
コントラスト比	16

さ

湿度	16
質量	16
自動調節	8
自動画面表示	11
視野角	16
周囲温度	16
仕様	16
使用環境条件	16
消費電力	16
数秒間画面が不安定になる！	13,14
接続	7
走査周波数	16

た

タイミング	11
タッチ通信ケーブル	6,7
タッチ通信コネクタ	6
タッチ通信信号	16
タッチドライバのインストール	12
タッチパネルが正常動作しない！	13,14
適合規格	16
電源コード	6,7
電源の接続	7
電源入力コネクタ	6,7
同期信号	16
同期信号極性	11

な

入出力信号コネクタ	16
入力信号	11,16

は

パワーマネージメント機能	12
ビデオ信号	16
表示画素数	16
表示サイズ	16
表示状態がおかしい！	13,14
表面処理	16
付属品の確認	6
付録	16
分解能	16
プライバシーフィルタ	16
本体背面	6

ま

マニュアル調節	8
---------	---

や

ユーザーメモリ機能	11
-----------	----

MEMO

40D871154A10